

令和4年3月29日

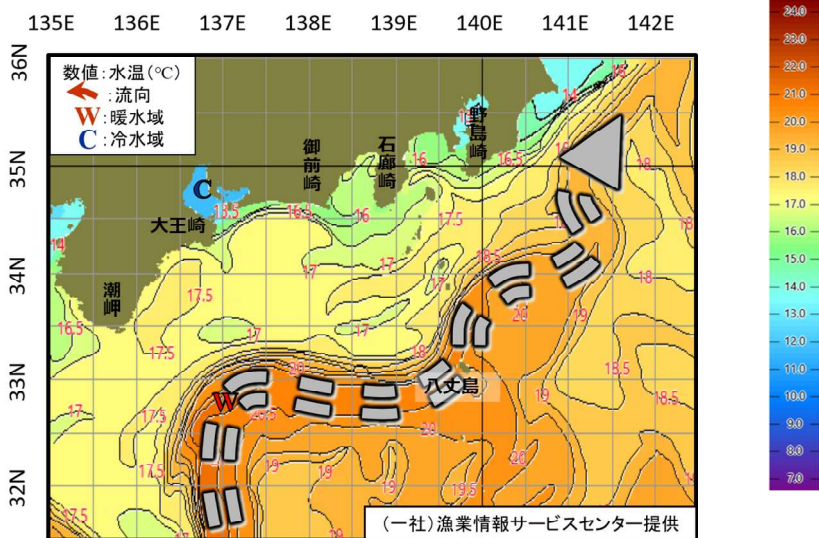
＜黒潮流路＞

3月29日の人工衛星画像によると、黒潮は、潮岬沖の北緯29度付近まで南下し、大王崎沖の北緯33度付近まで北上した後、東に進んで八丈島付近を通過し、その後房総半島沖へ流れています。

＜渥美外海の状況＞

現在、黒潮から遠州灘沖への暖水波及は一時的に弱まっています。流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は低い水準で推移しており、潮岬以西で引き続き大きく離岸していることから、今後もしばらくは大蛇行離岸流路（A型）が継続すると推測されます。FRA-ROMSの海況予測では、大王崎沖の黒潮の屈曲部が徐々に北上し、熊野灘に接近する予測となっています。

3月29日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



3月29日の水温分布と黒潮流路（広域図）

